数的推理　はじめに

みなさん、こんにちは！　数的推理を担当する郷原です。これから公務員試験の勉強を始める方が多くいらっしゃることでしょうね。すぐに動画視聴したいかもしれませんが、その前に、この文章を最後まで読んでください。

数的推理は、教養試験において文章理解・判断推理・政治経済と並び、出題数が多い主要科目です。しかし、受験生の多くが苦手としていて対策に苦しんでいます。そこで、苦手な科目に勉強時間を割くよりも得意科目で得点するために勉強時間を割いた方が良いと考えて「捨て科目」と扱う方がいますが、こういう考え方を持っている方はその時点で公務員受験を諦めましょう。各試験で４～８問程度出題される、出題数の多い科目です。５択だから勘でも得点できるかもしれないという甘い考えは当然のように通用しません。腹をくくって正面から立ち向かって数的推理を攻略しましょう！

とは言え、すべての問題を完璧に解けるようにする必要はありません。「解ける問題」を確実に得点できるようにすればよいのです。そして、その「解ける問題」を増やせば得点力が上がります。「解ける問題」を増やすところを、郷原がサポートします。そう、私にできることはサポートすることだけです。得点力を上げるのはみなさん自身であって、私ではありません。しかし、強力なサポートになることをお約束します。この講座に本気で取り組んだとき、このサポートが最大限に生かされ、合格に向けて大きく近づくことができるのです。

受験勉強は合格するためだけに我慢して取り組むものだ、とか、受験勉強が終われば遊べるから今だけは耐えるんだ、とか、受験勉強を悪者扱いするのはやめましょうね。生涯勉強ですから。みなさんがこの先何十年という人生を送るのに、その人生を豊かで有意義にするために勉強するのです。これまでの学校での勉強と、これからの受験勉強の全てが、その最初のステップなのです。受験勉強の内容は受験が終われば役に立たないと言う方がいますが（私も学生時代はそうでした…）、どんな証拠があってそんなことが今言えるのでしょうか？　私自身も公務員試験の受験勉強経験がありますが、その勉強内容は雑学として身に付き、豊富な話題に対応できる力を得られたと思っています。社会科学では世の中の仕組みを、人文科学では人類の歴史や地球環境を、自然科学では自然現象の法則を…など、勉強して知識を増やすことはとても楽しいものですよ！　勉強は苦しいものではないのです！

進路実現は、ただの通過点です。時々、「希望職種に合格できた！夢が叶った！」なんて耳にしますが、それが最終目標なのでしょうか？夢はそんなところで終わるものではなく、遥か遠い未来にあるもののはずです。大事なのは、「何になるか、ではなく、何をするか」です。第一希望合格が達成できてもできなくても、身を置いた環境でどのように社会貢献するかが一番重要なのです。もちろん、希望職種に就いてそれができれば最高ですね。人生が終わるときまでに達成したいことを志として立て、それは必ず達成できると自分を信じて、そして力強く行動しましょう。未来を創造するのはみなさんひとりひとりです。頼りがいのある公務員になってください。私は信じています、君ならできると！！

さあ、これから先の長い人生の第一歩を、【受験サプリ】で始めましょう。

郷原　義史

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また、本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■受講の仕方■

①予習

特に必要ありません。講義中に指示をしますので、一時停止して解いてもらい、終わったら再生して続きを視聴するというスタイルが標準です。もちろん、視聴前に解いてみても構いません。

②講義中

とにかく集中してください。講義はすべて魂を込めてお届けします。書き取りはノートやルーズリーフなど、お好きなものを使ってください。板書では多くの色は使いません。白・黄・赤・青の４色でほとんど足ります（黄色は何色のペンで書くか…など自分で決めておいてください）。また、直線を引いたりするときに、定規を使わない訓練をしましょう。定規を使えば時間がかかってしまいます。わずかな時間も貴重になる本試験を想定して練習しましょう。

③復習

これがメインです。とにかく反復・反復・反復練習です。５回・１０回・２０回…と同じ問題を何度も解いて完璧に覚えこむことで基礎とパターンを身に付けましょう。

※講義について

「少ない解法で、多くの問題が解ける」「基礎重視の王道的解法」「シンプルに、インパクトを込めて」これが郷原の講義スタイルです。講師目線で分かりやすいという解法ではなく、受験生目線での解法をご提供します。私が新人講師の頃、どんな教え方をすると一番反応が良いかを知りたくて、いろいろな解法を用いて受講生に教えてみました。その中で一番分かりやすいと言われ、成績を伸ばすことができた解法を厳選して今に至ります。だから、私が教える解法は、みなさんと同じ立場の方々が選び抜いた解法なのです。きっと分かりやすいはずです。

「計算」だけはがんばってください。数的推理で登場するのは分数計算・ルート計算・連立方程式など、小学生・中学生で習う計算ばかりです。集中的に訓練すれば、誰でも絶対できるようになります。遅い・できないというのは、ただの訓練不足です。この基礎計算を敬遠して問題を解く癖がつくと、それは結局、遠回りをすることになります。計算は時間がかかる？ 当然です。それでいいのです。一般知識分野で時間を稼ぎ、一般知能分野（判断推理・数的推理など）で時間を使う…これは受験戦略上で基礎的な考え方ですから。私は単なる科目対策だけではなく、受験全体を把握した上での教え方をします。

真に実力を上げられるのは、基礎重視のシンプルなやり方なのです。ちなみに、これは勉強に限ったことではありません。ですから、シンプルに取り組んで成果を挙げる喜びを体感してください。裏技解法があるよ～なんて聞くと誘惑されそうになりますが、裏技は裏でしか通用しないので効率が悪いのです。私が王道的必殺技を教えますから、どんどん得点力を上げていきましょう。そうすれば、裏技のような解法は、おまけみたいにして知らないうちに自然と身に付いていますから。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また、本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

数的推理　目次

〇第 1 講　濃度　p. 4

〇第 2 講　旅人算　p. 7

〇第 3 講　通過算　p. 10

〇第 4 講　流水算　p. 12

〇第 5 講　仕事算　p. 14

〇問題解答　p. 17

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また、本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

数的推理　第1講　濃度

【No. 1】 3%の食塩水 200ｇと 12%の食塩水 100ｇを混ぜたら、何%の食塩水ができるか。

1. 5%
2. 5.5%
3. 6%
4. 6.5%
5. 7%

【No. 2】 15%の食塩水 350ｇに水を加えて 7%の食塩水にするには、何ｇの水を加えればよいか。

1. 400g
2. 410g
3. 420g
4. 430g
5. 440g

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また、本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【No. 3】 6%の食塩水 200ｇから水を何ｇ蒸発させると 8%の食塩水になるか。

1. 35g
2. 40g
3. 45g
4. 50g
5. 55g

【No 4】 3%と 7%と 10%の食塩水を 2：1：2 の割合で混ぜたら、何%の食塩水ができるか。

1. 6.5%
2. 6.6%
3. 6.7%
4. 6.8%
5. 6.9%

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また、本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【No. 5】Ａ，Ｂ2 種類の食塩水がある。ＡとＢの濃度の比は１：9 で、食塩水Ａを 500ｇと食塩水Ｂを 300ｇ混ぜたら 8%の食塩水になった。Ｂの食塩水の濃度は何%か。

1. 16%
2. 17%
3. 18%
4. 19%
5. 20%

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また、本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

数的推理　問題解答

単元	番号	解答
第 1 講	No.1	3
	No.2	1
	No.3	4
	No.4	2
	No.5	3
第 2 講	No.1	2
	No.2	2
	No.3	4
	No.4	3
	No.5	3
第 3 講	No.1	3
	No.2	3
	No.3	5
	No.4	2
第 4 講	No.1	1
	No.2	1
	No.3	4
	No.4	2
第 5 講	No.1	2
	No.2	4
	No.3	2
	No.4	4
	No.5	5

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また、本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。